

第 35 回京都府茶品評会の運営を支援

府内産茶の生産技術向上を目的として、7月4日と5日の2日間にわたり、京都府茶品評会審査会が開催されました。

当所は、審査を担当するとともに、審査会補助員として、関係機関と連携し、審査用見本茶の準備や得点記録の集計など、円滑な審査会運営につとめました。

本年は、春先や4月下旬の低温により生育が遅れ、被覆や摘採の時期を判断するのが難しい年でしたが、出品されたお茶は、品質の高いものが揃っており、出品者の高い技術と努力が伺えました。

今後、審査結果を基に、栽培、製造方法について、関係機関を通じて出品者に改善点を伝えるなど、生産技術向上の支援を行います。



香りの審査



審査用見本茶への注湯作業